

(入院・外来) 化学療法治療計画書

発行日 年 月 日

〈治療レジメン名〉 CBDCA＋アリムタ療法

変更 (① / 、② /)

薬剤	投与量	投与方法	投与スケジュール
CBDCA(カルボプラチン)	AUC6	点滴静注	Day1
アリムタ(ペメトレキセド)	500mg/m ²	点滴静注	Day1

*3週間で1クール 計4クール

外来 科 主治医

患者名 様 ID:

生年月日:(M・T・S・H) 年 月 日(歳) 性別: 男性・女性

身長 cm 体重 kg 体表面積 m² 病名

No.	予定時刻	ルート	用法	薬剤名(規格量)	指示量	施行量	所要時間
	:	主管	点滴	生理食塩液	50 mL	1 B	ルート確保
ア	:	主管	点滴	グラニセロン注バッグ3mg	100 mL	1 B	30分
				デキサート注	6.6 mg	1 V	
イ	:	主管	点滴	生理食塩液	100 mL	1 B	10分
				アリムタ注	500mg/m ²	mg	
ウ	:	主管	点滴	生理食塩液	250 mL	1 B	60分
				カルボプラチン注	AUC6	mg	
	:	主管	点滴	生理食塩液 (ルート確保に用いた残り)			分

所要時間合計 105分
計4クール

〈治療開始日〉 年 月 日

〈変更開始日〉① 年 月 日 〈変更開始日〉② 年 月 日

〈投与スケジュール〉 21日(3週)で1クール

Day	1	8	15
カルボプラチン注	↓	休薬	休薬
アリムタ注	↓	休薬	休薬

*7日以上前より1日1回パンプタン末1.0g連日経口投与

*7日前、メコバミン注2A(1mg)筋注、以後9週に1回筋注

【注意事項】(同一レジメンを使用する患者全員に対して)

例) バイタルをとるタイミング・回数、血管外漏出時の対応 (Dr. コール前にする事)

・カルボプラチン注は、生理食塩液に混和後、8時間以内に投与を完了すること。

・アリムタ注の溶解について、100mgバイアルは生食4.2mL、500mgバイアルは生食20mLで各々溶解すること。

【患者個別対応】(患者個人での注意事項)

例) アレルギー、終了後の安静など

レジメンNo.()